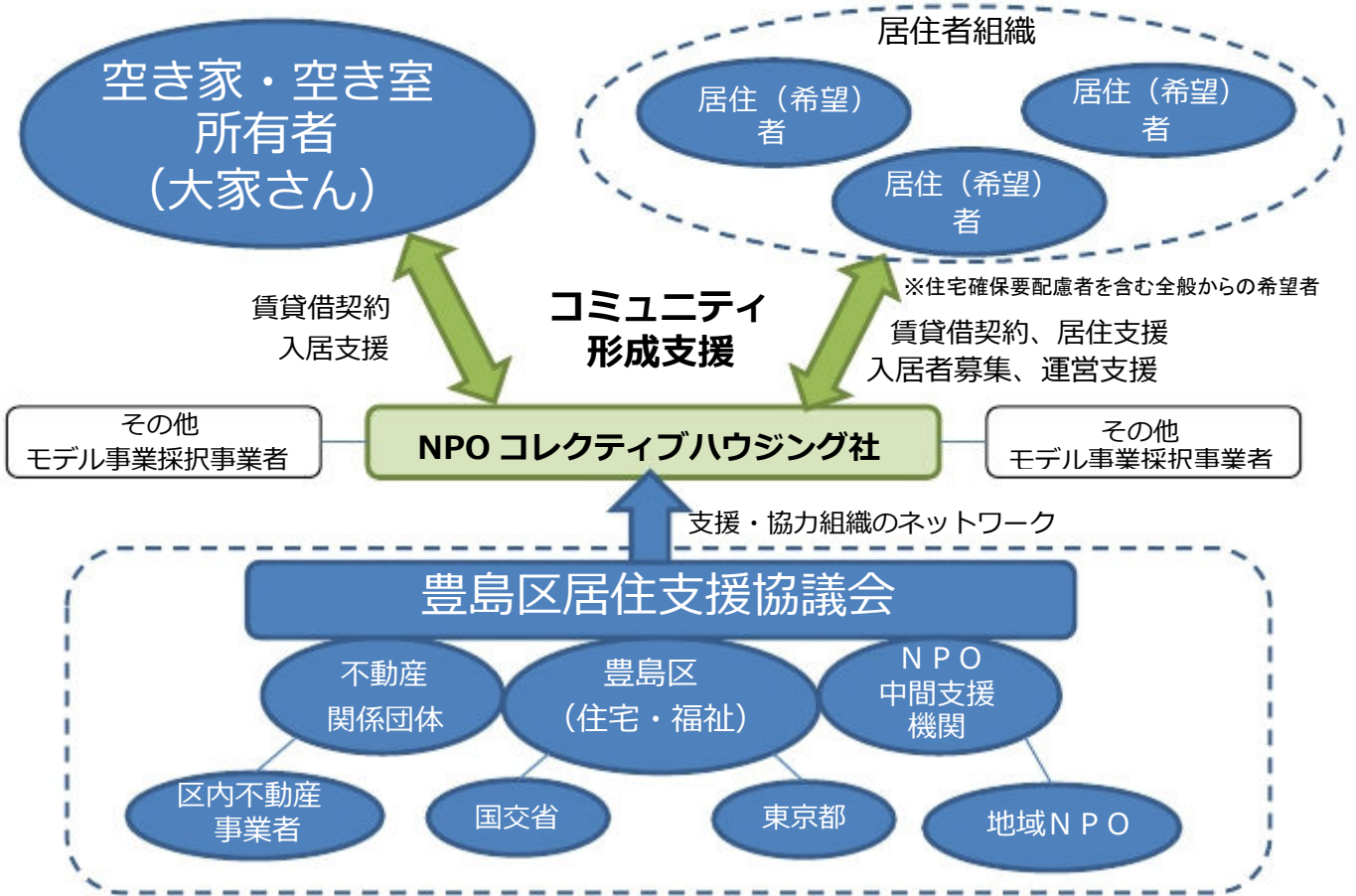




地域とつながりをもちながら暮らしたい人

のための居住支援事業（豊島区居住支援協議会モデル事業）

多様な世代、多様な境遇をもった人々が、誰でも望めば、地域とつながりをもって暮らせるようにすることを旨とする、豊島区の空き家問題解消と住宅確保に困っている方への住まい提供事業です。



特定非営利活動法人コレクティブハウジング社の目的

人と人が関わり、育む豊かさを住まい手自身が築き上げることに日常の暮らしの豊かさがある・・・と考えます。そして、このような暮らしを実現する仕組みと、空間をもつ住まいを、コレクティブハウジングと呼び、その実現を推進していきます。

「地域とつながりを持ちながら暮らしたい」人々の思いを、事業主となる個人や企業に丁寧に説明することで企画を実現してきました。また、団地、中山間地域、被災地においてコミュニティづくりの支援として「人との快適なつながりをつくりつつ、自分も何かを担うことで希望を持って生きていける」というコミュニティのもっている可能性を広げる試みを続けてきました。

▼コレクティブハウス、シェアードハウスの企画・運営支援

- 「松陰 commons」(所有者個人からのサブリース事業) 2002年～2010年
- 「コレクティブハウス巣鴨 (スガモフラット)」(事業主: 平和不動産株式会社) 2007年入居～
- 「コレクティブハウス聖蹟」(事業主: 個人) 2009年入居～
- 「コレクティブハウス大泉学園」(事業主: 平和不動産株式会社) 2010年入居～
- 「コレクティブハウス元総社 commons」(事業主: 群馬県住宅供給公社) 2013年入居～
- 「タウンコレクティブ ecodahouse」(事業主: 個人) 2013年入居～

●新江古田で
タウンコレクティブ事業
始まりました！
●中野チーム事業主募集中！

▼コミュニティづくり、コミュニティ再生支援

- 「団地コミュニティ再生支援」(コミュニティでの協働の食事作りを活用した団地再生) 2007年～
- 「中山間地域の暮らしづくり支援」(ワークショップを活用した地域再生) 2007年～
- 「東北コミュニティ再生・創造支援」(仮設住宅の集会所での手仕事を活用したコミュニティ再生) 2011年～
- 「シェアする暮らしのポータルサイト構築」 <http://share-living.jp/> 2011年～

本事業 についてのお問い合わせ先

特定非営利活動法人コレクティブハウジング社 (略称 CHC) 担当: 宮本、狩野

〒171-0031 東京都豊島区目白3-4-5 アビタメジロ302

TEL:03-5906-5340 FAX:03-5906-5341 info@chc.or.jp <http://www.chc.or.jp>

A40213800